

# サプライズ動画がバズる...外国人技能実習生が歓喜した “初の誕生日会” 社長「胸張って帰れる日を」

2023/04/26 21:23配信

三重県津市の企業がSNSに投稿した、外国人の技能実習生の誕生日を祝う動画が反響を呼んでいます。

今TikTokで話題になっているのが、外国人の男性が誕生日を祝ってもらっている動画です。再生回数は520万回にも上ります。

動画が撮影された三重県津市の塗装会社「日塗建」を訪ねてみると。

動画に映っていたカンボジア人のポット・ソチアットさん、通称タカさん。2022年6月、技能実習生としてカンボジアからやってきました。

現在はタカさんを含め、2人のカンボジア人男性が働いています。

日塗建の朝倉社長：

「朝も寝坊せず、休むこともなく頑張って毎日やっています。この技術を母国に帰って生かすというこの子らの希望がありますので、僕らが日本の技術をこの子らに教える」

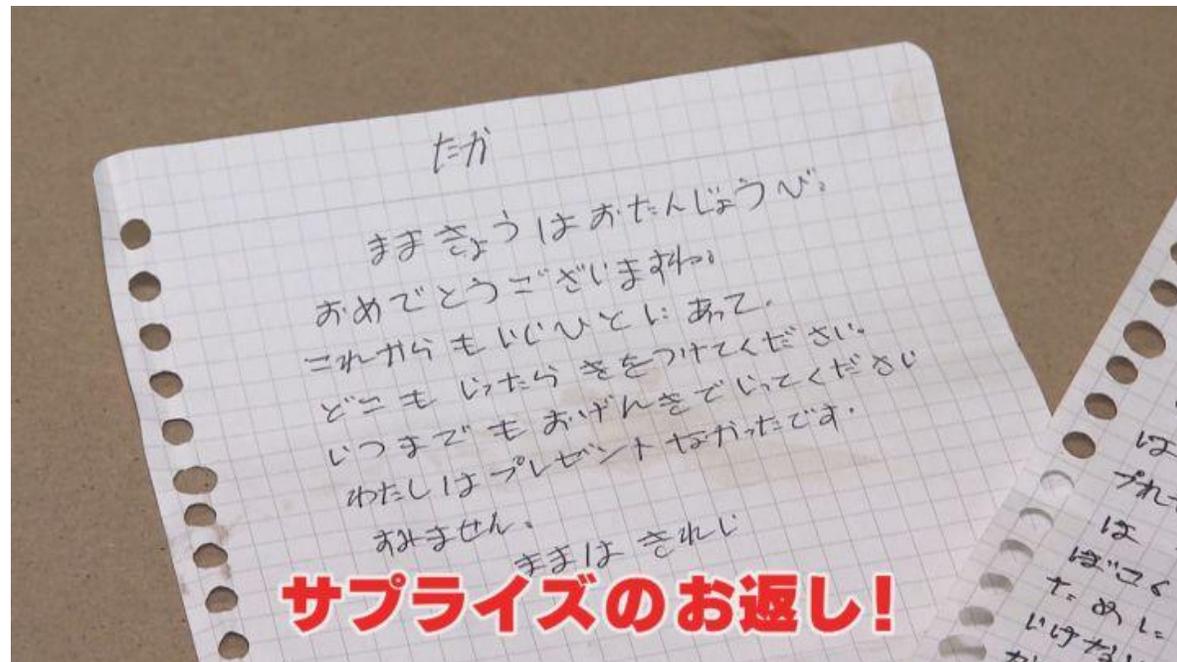
動画が撮影された2023年1月19日は、ちょうどタカさんの20歳の誕生日でした。

サプライズで手料理を用意したところ、予想外のリアクションが...

「（誕生日会は）初めて。私は全然、誰からもやってもらってないです」  
「カンボジア、（誕生日会が）ある人はお金持ちだけ。生活が大変な人はやってない」

カンボジアでは、誕生日を祝えるのはごく一部の裕福な家庭だけ。タカさんにとって、誕生日会の経験は今回が初めてだったといいます。

タカさんは、3月に誕生日を迎えた常務の吉田さんにサプライズのお返しで、感謝の手紙を贈っていました。



カンボジアの青年と、日本の企業の間で結ばれた絆。

[https://www.tokai-tv.com/tokainews/feature/article\\_20230426\\_27099](https://www.tokai-tv.com/tokainews/feature/article_20230426_27099)

## 【インタビュー動画掲載中】 ミャンマー・ユニティから 外国人介護福祉士が4名誕生！ 日本人の東大合格に匹敵する と言われる超難関資格に合格！

2023年4月17日 11時00分

この度、ミャンマー・ユニティが送り出した技能実習出身者から、介護福祉士国家試験合格者が4名誕生しました。埼玉県で2名、兵庫県で1名、三重県で1名です。日本人の東大合格に匹敵と言われる超難関に挑戦し、見事栄冠を手にした4人の努力は本当に素晴らしいものです。

介護福祉士を目指すミャンマー人の方々にとっては、高い目標ではありますが、目指す価値のある目標です。ぜひ引き続き頑張っていたいただきたいと思います。



<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000190.000058558.html>

# 【終了】【三重県の事業者限定】知識ゼロからの外国人雇用セミナー

2022/10/27

この度、三重県に本社または事業所がある企業もしくは団体の経営者・人事労務担当者等を対象に「**知識ゼロからの外国人雇用セミナー／業種別の外国人採用HOWTO決定版【全6回・無料】**」を開催いたします。外国人雇用が初めての事業者様はもちろん、すでに外国人雇用のご経験がある事業者様でもお役に立てる最新の外国人雇用情報をお届けいたします。全6回のオンライン開催、無料でご参加いただけます。（※本事業は公益財団法人三重県産業支援センターより受託し、株式会社グローバルパワーが運営いたします。）

厚生労働省採択事業 令和4年度三重県地域活性化雇用創造プロジェクト 外国人受入体制構築事業

## 知識ゼロからの外国人雇用セミナー 業種別・外国人採用HOWTO決定版

**三重県の事業者限定** **オンライン開催** **全6回・無料**

第1回: 全事業者対象 基調セミナー  
**知識ゼロからの外国人雇用**

第2～6回: 業種別のセミナー  
**在留資格別 採用HOWTO決定版**  
介護事業者 / 製造事業者 / 小売事業者 / 建設事業者 / 宿泊・外食事業者

講師 **竹内 幸一 Kouichi Takeuchi**  
株式会社グローバルパワー 代表取締役  
一般社団法人外国人雇用協議会 理事  
『知識ゼロからの外国人雇用(幻冬舎・2020年)』著



★★★★★ 4.3

<https://globalpower.co.jp/mie/>

## 技能実習生の給料不払いか 最低賃金法違反の疑いで書類送検

05月18日 19時14分

松阪市の衣料品製造業の会社が、技能実習生12人の6か月分の給料など、計1700万円余りを期日までに支払わなかったとして、松阪労働基準監督署はこの会社と代表取締役を最低賃金法違反の疑いで書類送検しました。

書類送検されたのは、松阪市の衣料品製造業「ダイシン」と、50代の代表取締役です。

松阪労働基準監督署によりますと、この会社は技能実習生の従業員12人について、去年5月から10月までの6か月分の賃金、約1716万円と、従業員3人について、10月分の賃金、約46万円を支払っていなかったということです。

去年11月、不払いに関する情報が寄せられたことから調査を進めていましたが、18日会社と代表取締役を最低賃金法違反の疑いで津地方検察庁松阪支部へ書類送検したということです。

労働基準監督署は容疑を認めているかどうか明らかにしていません。

また、会社は現在、破産手続き中だということです。

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/tsu/20230518/3070010487.html>

## 三重県川越町の工場で作業員3人が一時生き埋めに 2人の死亡を確認

2022年11月28日 20時43分

28日午前11時20分ごろ、三重県川越町の石膏（せっこう）ボードメーカー「チヨダウーテ」四日市工場から、「工場内の集塵機（しゅうじんき）で作業中の男性3人が生き埋め状態になった」と、119番通報があった。四日市北署によると、ミャンマー国籍で同県菰野町の技能実習生ティンタンミンさん（33）と、同県鈴鹿市の会社員奥田真司さん（51）が心肺停止状態で救出されたが、搬送先の病院で死亡が確認された。残る50代の男性は命に別条はないという。

<https://www.asahi.com/articles/photo/AS20221128001573.html>

<https://www.asahi.com/articles/ASQCX4JLJQCXOIPE00X.html>

# 100人に3人は外国人住民 総数5万7千人 過去最多に三重

山本知弘2023年3月26日 10時00分

三重県内で暮らす外国人が3年ぶりに増加に転じ、過去最多を更新した。総数は約5万7千人で、県内人口の100人に3人を上回る計算だ。コロナ禍の入国制限が緩み、技能実習生の来日が増えていることが要因の一つと県はみている。

2011年までは外国人登録法にもとづく登録者数、12年からは住民基本台帳をもとに、県が毎年末の人数を調べている。最新22年12月31日の人数は前年より8・0%多い5万7279人で、比較できる1989年以降で最も多かった。県内総人口に占める割合も3・23%（前年比0・26ポイント増）で過去最大だった。

これまでは19年の5万5208人が最多で、その後はコロナ禍で入国が制限されたこともあり、人数が減っていた。3年ぶりに増加に転じた要因として、県ダイバーシティ社会推進課の担当者は「入国できなかった分の反動があるのでは」と、技能実習生や留学生の来日増加を挙げる。三重労働局の統計でも外国人労働者の数が増えており、人手不足が背景にあると考えられるという。

外国人住民の国籍は114に及び、人数が最も多いのはブラジルの1万3061人（前年比1・3%増）。2位はベトナムの1万683人（13・8%増）、3位はフィリピンの7723人（6・3%増）だった。また、ロシアによる侵攻が続くウクライナ国籍は16人で、1年前の調査より4人増えた。

一方、市町別で外国人住民が最も多いのは四日市市の1万1210人で、全体の2割を占める。2番目は津市の9444人、3番目は鈴鹿市の9066人だった。人口に占める割合は、木曾岬町8・71%、伊賀市6・44%、いなべ市4・84%の順に多かった。

県内の外国人住民の数は、統計を取り始めた1989年は1万441人だった。その後は製造現場での受け入れが増えたことなどから、リーマン・ショックのあった2008年は5万3082人を記録。経済環境の悪化で一時は4万人台前半に落ち込んだものの、18年からは5万人台で推移している。（山本知弘）

## ●三重県内外国人住民の国籍の多い順

- ① ブラジル 1万3061人（1.3%）
- ② ベトナム 1万683人（13.8%）
- ③ フィリピン 7723人（6.3%）
- ④ 中国 6040人（▼4.2%）
- ⑤ 韓国 3882人（▼2.3%）
- ⑥ ペルー 3144人（0.6%）
- ⑦ インドネシア 2530人（47.5%）
- ⑧ ネパール 2210人（54.4%）
- ⑨ タイ 1717人（12.0%）
- ⑩ ボリビア 1036人（1.2%）

※2022年12月31日時点。かっこ内は前年比増減。▼はマイナス

## おかず・総菜製造のやまぶん 特定技能の外国人が活躍 秋にベトナム人主任誕生

2022年12月26日の記事

真空調理のおかず・総菜製造を手掛ける、やまぶん（本社松阪市中道町鐘付574の1、水野健史社長、電話0598・31・1367）は、特定技能のベトナム人が活躍している。2021年7月に1人目を採用して以降、今年12月までに11人まで増えた。水野社長は「真面目で優秀な人ばかり。将来、会社を背負っていく人も出てくるのでは」と目を細めている。この10月にはベトナム人の主任が誕生した。

[https://www.chukei-news.co.jp/news/2022/12/26/OK0002212260501\\_01/](https://www.chukei-news.co.jp/news/2022/12/26/OK0002212260501_01/)

# サプライズ動画がバズる...外国人技能実習生が歓喜した “初の誕生日会” 社長「胸張って帰れる日を」

2023/04/26 21:23配信

三重県津市の企業がSNSに投稿した、外国人の技能実習生の誕生日を祝う動画が反響を呼んでいます。

今TikTokで話題になっているのが、外国人の男性が誕生日を祝ってもらっている動画です。再生回数は520万回にも上ります。

動画が撮影された三重県津市の塗装会社「日塗建」を訪ねてみると。

動画に映っていたカンボジア人のポット・ソチアットさん、通称タカさん。2022年6月、技能実習生としてカンボジアからやってきました。

現在はタカさんを含め、2人のカンボジア人男性が働いています。

日塗建の朝倉社長：

「朝も寝坊せず、休むこともなく頑張って毎日やっています。この技術を母国に帰って生かすというこの子らの希望がありますので、僕らが日本の技術をこの子らに教える」

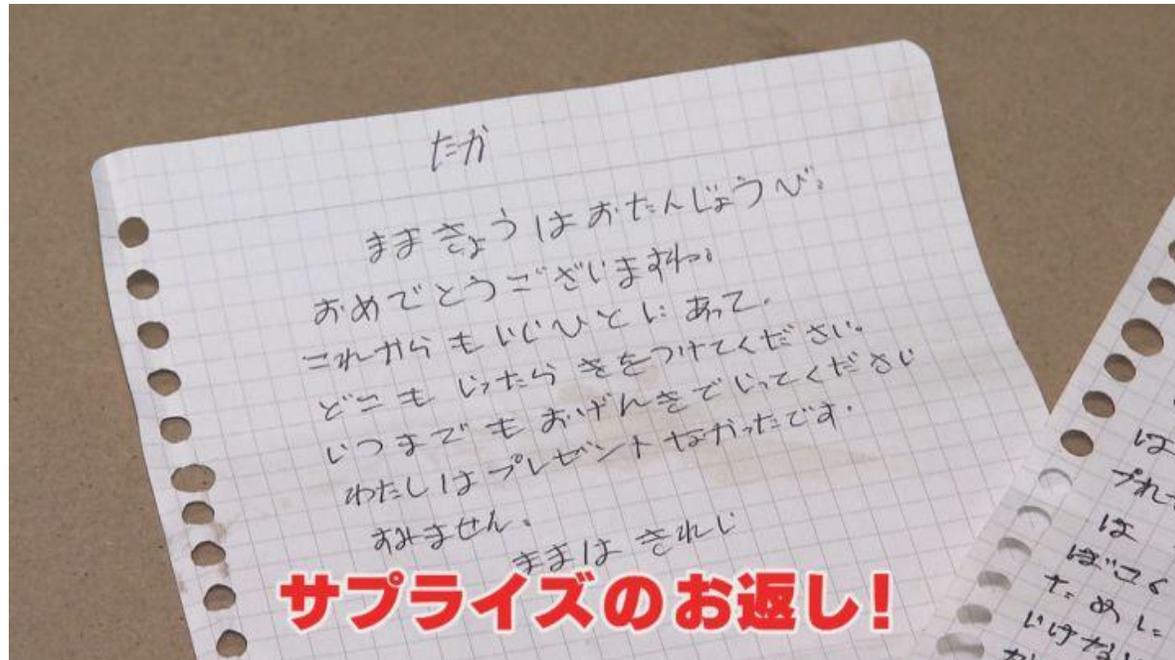
動画が撮影された2023年1月19日は、ちょうどタカさんの20歳の誕生日でした。

サプライズで手料理を用意したところ、予想外のリアクションが...

「（誕生日会は）初めて。私は全然、誰からもやってもらってないです」  
「カンボジア、（誕生日会が）ある人はお金持ちだけ。生活が大変な人はやってない」

カンボジアでは、誕生日を祝えるのはごく一部の裕福な家庭だけ。タカさんにとって、誕生日会の経験は今回が初めてだったといいます。

タカさんは、3月に誕生日を迎えた常務の吉田さんにサプライズのお返しで、感謝の手紙を贈っていました。



カンボジアの青年と、日本の企業の間で結ばれた絆。

[https://www.tokai-tv.com/tokainews/feature/article\\_20230426\\_27099](https://www.tokai-tv.com/tokainews/feature/article_20230426_27099)

## 【インタビュー動画掲載中】 ミャンマー・ユニティから 外国人介護福祉士が4名誕生！ 日本人の東大合格に匹敵する と言われる超難関資格に合格！

2023年4月17日 11時00分

この度、ミャンマー・ユニティが送り出した技能実習出身者から、介護福祉士国家試験合格者が4名誕生しました。埼玉県で2名、兵庫県で1名、三重県で1名です。日本人の東大合格に匹敵と言われる超難関に挑戦し、見事栄冠を手にした4人の努力は本当に素晴らしいものです。

介護福祉士を目指すミャンマー人の方々にとっては、高い目標ではありますが、目指す価値のある目標です。ぜひ引き続き頑張っていたいただきたいと思います。



<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000190.000058558.html>

# 【終了】【三重県の事業者限定】知識ゼロからの外国人雇用セミナー

2022/10/27

この度、三重県に本社または事業所がある企業もしくは団体の経営者・人事労務担当者等を対象に「**知識ゼロからの外国人雇用セミナー／業種別の外国人採用HOWTO決定版【全6回・無料】**」を開催いたします。外国人雇用が初めての事業者様はもちろん、すでに外国人雇用のご経験がある事業者様でもお役に立てる最新の外国人雇用情報をお届けいたします。全6回のオンライン開催、無料でご参加いただけます。（※本事業は公益財団法人三重県産業支援センターより受託し、株式会社グローバルパワーが運営いたします。）

厚生労働省採択事業 令和4年度三重県地域活性化雇用創造プロジェクト 外国人受入体制構築事業

## 知識ゼロからの外国人雇用セミナー 業種別・外国人採用HOWTO決定版

三重県の事業者限定 オンライン開催 全6回・無料

第1回:全事業者対象 基調セミナー  
知識ゼロからの外国人雇用

第2～6回:業種別のセミナー  
在留資格別 採用HOWTO決定版

介護事業者/製造事業者/小売事業者/建設事業者/宿泊・外食事業者

講師 竹内 幸一 Kouichi Takeuchi  
株式会社グローバルパワー 代表取締役  
一般社団法人外国人雇用協議会 理事  
『知識ゼロからの外国人雇用(幻冬舎・2020年)』著



<https://globalpower.co.jp/mie/>

## 技能実習生の給料不払いか 最低賃金法違反の疑いで書類送検

05月18日 19時14分

松阪市の衣料品製造業の会社が、技能実習生12人の6か月分の給料など、計1700万円余りを期日までに支払わなかったとして、松阪労働基準監督署はこの会社と代表取締役を最低賃金法違反の疑いで書類送検しました。

書類送検されたのは、松阪市の衣料品製造業「ダイシン」と、50代の代表取締役です。

松阪労働基準監督署によりますと、この会社は技能実習生の従業員12人について、去年5月から10月までの6か月分の賃金、約1716万円と、従業員3人について、10月分の賃金、約46万円を支払っていなかったということです。

去年11月、不払いに関する情報が寄せられたことから調査を進めていましたが、18日会社と代表取締役を最低賃金法違反の疑いで津地方検察庁松阪支部へ書類送検したということです。

労働基準監督署は容疑を認めているかどうか明らかにしていません。

また、会社は現在、破産手続き中だということです。

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/tsu/20230518/3070010487.html>

## 三重県川越町の工場で作業員3人が一時生き埋めに 2人の死亡を確認

2022年11月28日 20時43分

28日午前11時20分ごろ、三重県川越町の石膏（せっこう）ボードメーカー「チヨダウーテ」四日市工場から、「工場内の集塵機（しゅうじんき）で作業中の男性3人が生き埋め状態になった」と、119番通報があった。四日市北署によると、ミャンマー国籍で同県菰野町の技能実習生ティンタンミンさん（33）と、同県鈴鹿市の会社員奥田真司さん（51）が心肺停止状態で救出されたが、搬送先の病院で死亡が確認された。残る50代の男性は命に別条はないという。

<https://www.asahi.com/articles/photo/AS20221128001573.html>

<https://www.asahi.com/articles/ASQCX4JLJQCXOIPE00X.html>

# 100人に3人は外国人住民 総数5万7千人 過去最多に三重

山本知弘2023年3月26日 10時00分

三重県内で暮らす外国人が3年ぶりに増加に転じ、過去最多を更新した。総数は約5万7千人で、県内人口の100人に3人を上回る計算だ。コロナ禍の入国制限が緩み、技能実習生の来日が増えていることが要因の一つと県はみている。

2011年までは外国人登録法にもとづく登録者数、12年からは住民基本台帳をもとに、県が毎年末の人数を調べている。最新22年12月31日の人数は前年より8・0%多い5万7279人で、比較できる1989年以降で最も多かった。県内総人口に占める割合も3・23%（前年比0・26ポイント増）で過去最大だった。

これまでは19年の5万5208人が最多で、その後はコロナ禍で入国が制限されたこともあり、人数が減っていた。3年ぶりに増加に転じた要因として、県ダイバーシティ社会推進課の担当者は「入国できなかった分の反動があるのでは」と、技能実習生や留学生の来日増加を挙げる。三重労働局の統計でも外国人労働者の数が増えており、人手不足が背景にあると考えられるという。

外国人住民の国籍は114に及び、人数が最も多いのはブラジルの1万3061人（前年比1・3%増）。2位はベトナムの1万683人（13・8%増）、3位はフィリピンの7723人（6・3%増）だった。また、ロシアによる侵攻が続くウクライナ国籍は16人で、1年前の調査より4人増えた。

一方、市町別で外国人住民が最も多いのは四日市市の1万1210人で、全体の2割を占める。2番目は津市の9444人、3番目は鈴鹿市の9066人だった。人口に占める割合は、木曾岬町8・71%、伊賀市6・44%、いなべ市4・84%の順に多かった。

県内の外国人住民の数は、統計を取り始めた1989年は1万441人だった。その後は製造現場での受け入れが増えたことなどから、リーマン・ショックのあった2008年は5万3082人を記録。経済環境の悪化で一時は4万人台前半に落ち込んだものの、18年からは5万人台で推移している。（山本知弘）

## ●三重県内外国人住民の国籍の多い順

- ① ブラジル 1万3061人（1.3%）
- ② ベトナム 1万683人（13.8%）
- ③ フィリピン 7723人（6.3%）
- ④ 中国 6040人（▼4.2%）
- ⑤ 韓国 3882人（▼2.3%）
- ⑥ ペルー 3144人（0.6%）
- ⑦ インドネシア 2530人（47.5%）
- ⑧ ネパール 2210人（54.4%）
- ⑨ タイ 1717人（12.0%）
- ⑩ ボリビア 1036人（1.2%）

※2022年12月31日時点。かっこ内は前年比増減。▼はマイナス

## おかず・総菜製造のやまぶん 特定技能の外国人が活躍 秋にベトナム人主任誕生

2022年12月26日の記事

真空調理のおかず・総菜製造を手掛ける、やまぶん（本社松阪市中道町鐘付574の1、水野健史社長、電話0598・31・1367）は、特定技能のベトナム人が活躍している。2021年7月に1人目を採用して以降、今年12月までに11人まで増えた。水野社長は「真面目で優秀な人ばかり。将来、会社を背負っていく人も出てくるのでは」と目を細めている。この10月にはベトナム人の主任が誕生した。

[https://www.chukei-news.co.jp/news/2022/12/26/OK0002212260501\\_01/](https://www.chukei-news.co.jp/news/2022/12/26/OK0002212260501_01/)